

第6回 日野川圏域県管理河川の減災対策協議会 議事概要

1 日 時 : 令和2年5月28日(水) 9時30分～11時00分(国交省との合同協議会含む)

2 会 場 : 西部総合事務所 講堂

3 出席者

(委員)

米子市長(代理) 防災安全監 永瀬 良太

日吉津村長 中田 達彦

大山町長 竹口 大紀

南部町長(代理) 防災監 田中 光弘

伯耆町長(代理) 総務課長 岡本 健司

日南町長 中村 英明

日野町長(代理) 副町長 音田 守

江府町長 白石 祐治

気象庁 鳥取地方气象台長 弘田 実

国土交通省中国地方整備局 日野川河川事務所長 今津 勉

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所長 山田 明

国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所長(代理) 総括保全対策官 山形 浩一

鳥取県 危機管理局長 西尾 浩一

鳥取県 県土整備部長 草野 慎一

鳥取県 西部総合事務所米子県土整備局長 田村 満男

鳥取県 西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局長 六條 洋司

(オブザーバー)

境港市長(代理) 自治防災課長 大道 幸祐

4 議題

① 国との合同協議会

(1) 既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた取組について

(2) 規約改正について(ダム部会の設置)

② 日野川圏域県管理河川の減災対策協議会(県)

(1) 昨年度の振り返り等について

・気象について

・「水防対策検討会」、「防災避難対策検討会」について

(2) 「減災に係る取組方針」の見直しについて

(3) 取組状況について

5 議事概要

○既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた取組について

- ・日野川水系における治水・利水全てのダムで事前放流等を実施するため、河川管理者・ダム管理者・利水者により水系毎に「治水協定」締結することを報告した。

○規約改正について(ダム部会の設置)

- ・日野川圏域県管理河川の減災対策協議会規約第6条にダム部会を設置する旨を追記することについて承認された。

○昨年度の振り返り等について

- ・気象台から、2019年の鳥取県の気象状況、2020年の今後の3か月予報・1か月予報、台風の進路による鳥取県への影響について報告があった。
- ・令和元年度東日本台風を教訓とした「水防対策検討会」、「防災避難対策検討会」の提言書の概要について報告した。

○減災に係る取組方針の見直しについて

- ・「水防対策検討会」及び「防災避難対策検討会」の提言を当協議会に取り込み、堤防強化対策やバックウォーター対策、避難所の環境整備等を強化する取組方針の改定について、承認された。

○減災対策協議会における今年度の取組等について

- ・昨年度の主な取組みについて状況報告を行うとともに、今年度の取組みとして、堤防舗装等の堤防強化、樹木伐採・河道掘削等の治水対策、ダム放流の安全・避難対策などを重点的に取り組んでいくことを確認した。
- ・また、確実な避難につなげる事業として、拠点避難所の整備や、ハザードの見える化(浸水CG作成等)などに新たにに取り組んでいくことを確認した。

(主な意見)

- 県において3か年で重点的に取り組まれている樹木伐採・河道掘削について、引き続き再堆積の対応も含めて必要な箇所の対策をお願いしたい。町としては避難に関するソフト対策をしっかりと行っていく。
→樹木伐採・河道掘削については、新たに創設された緊急浚渫推進事業などを利用して対応していく。
- ダムの事前放流川により水位が増すのではないかと住民が不安に思わないよう、防災無線で住民へお知らせするための文例等を考えてほしい。
→チラシやメッセージ等、周知できるようなものを準備したい。
- 流域住民の生命・財産を守るため、ハード対策を加速してほしい。
→ハード対策もしっかり取り組んでいくが時間がかかる。並行してソフト対策も進めていく。
- 避難所での新型コロナウイルス対策をしっかりと行うので、マニュアル作成等、県の支援をお願いしたい。
→避難所運営マニュアルを作成中であり、後日提供したい。
- 賀祥ダム、朝鍋ダム下流の浸水想定区域図について、早めに住民周知をお願いしたい。
→現在作成中であり、今後住民へ公表方法等について相談させてほしい。

○菅沢ダム・俣野川ダムなど複数のダムが事前放流することになった場合、下流の水位がどれくらい上がるのかなど情報を教えてほしい。

→今後、事前放流の運用規定を定めて適切な情報提供ができるようにしたい。

○職員も少なく、夜間の巡回は困難であることから、河川監視カメラを町管理河川にも設置していきたい。

何か良い支援があれば教えてほしい。

→県のほうでも河川監視カメラの設置を行っていくので相談しながら進めたい。

○引き続き、防災教育を進めていく。